

【提案書】はこだてトリエンナーレ～横浜に旅する芸術祭～

はこだてトリエンナーレが、旅をする

開港都市つながりの横浜へ

海沿いを走る第三セクター鉄道(みなとみらい線×道南いさりび鉄道)で

企画の概要

はこだてトリエンナーレの首都圏サテライト展 at 横浜駅

開催期間：2019年5月18日(土)から5月26日(日)まで (搬入5月16日・17日)

会場：横浜高速鉄道みなとみらい線横浜駅・地下2階フロア

入場料：入場無料

主催：旅する芸術祭実行委員会・hakodate+

認定：公益社団法人企業メセナ協議会

協力：道南いさりび鉄道株式会社・横浜高速鉄道株式会社・NPO法人ちいき未来

後援：(申請を予定)函館市・函館市教育委員会、北斗市、木古内町、北海道新聞社、函館新聞社、FMいるかほか

対象：市民、沿線住民・インバウンド 全年齢層

横浜駅展示内容(詳細別紙)

参加作家は9名を予定

展示箇所

横浜駅地下2階フロア横浜高速鉄道みなとみらい線側

A 壁面に展示 ①～⑦

B 柱に展示 ⑨

C フラッグ ⑫

D 映像(ちいき未来企画) ⑧

E 演奏 ⑪

F 会場への案内

G アート展付随イベント(検討中)

いさりび鉄道内での同時期展開

道南いさりび鉄道の運行車両内で、

横浜コラボレーション企画(MM線15周年)

・横浜展示期間前後(5/11～5/30を予定)に、

対になる企画を、いさりび鉄道車内で展開

↓

・横浜MM線の紹介展示を、いさりび鉄道車内に

吊広告(B3×12枚)に無料掲出

(うち8枚広告制作=横浜高速鉄道みなとみらい線)

(ほか4枚は、横浜展等の説明文を実行委員側で用意)

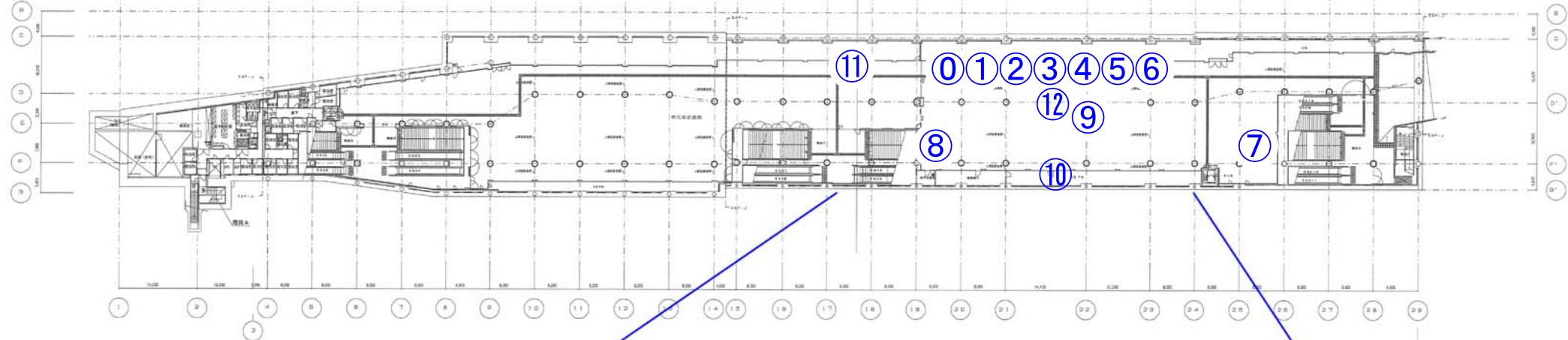
問合せ 旅する芸術祭実行委員会 080-3318-5466 (キノ)

または hakodate+ (函館市弥生町23-1)

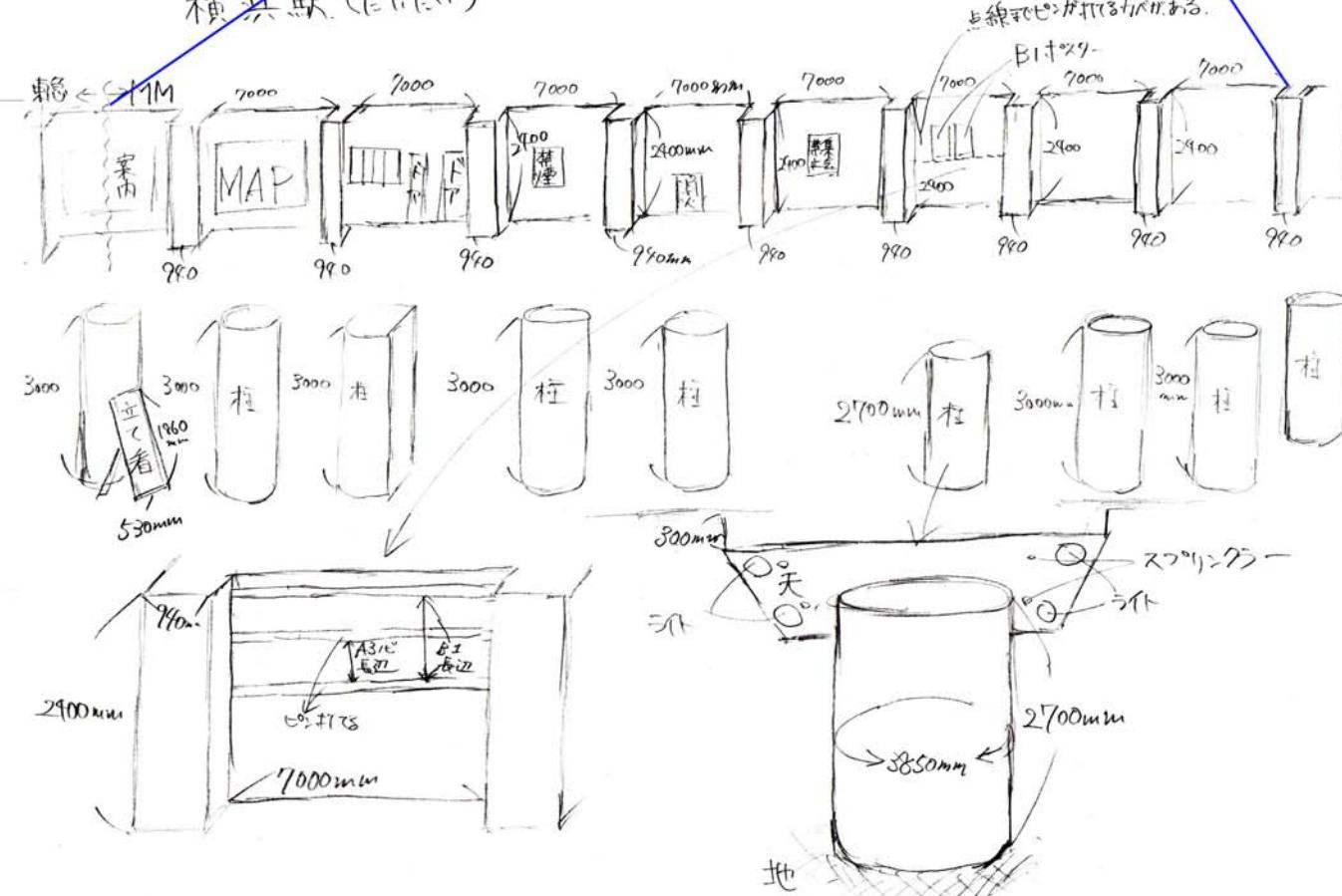
展示案詳細 ①

東横線側

みなとみらい線



~~横浜駅 (よこはまえき)~~





掲示板 ドア ドア

禁煙

消火器

集会禁止

ピンうち
広告エリア

防犯カメラ作動中

(何もない)



①

②

③

④

⑤

⑥



⑦



壁

①掲示板 (もし可能なら) ポスター・チラシ
ピン止め

①～⑥通路壁 平面作品

⑦つきあたり壁(奥) 平面ポスター
「いさりび」を素材にしたオブジェ(台に置く)

⑧つきあたり壁(手前) 映像上映

スマホ端末に映像を呼び出す案内板 監視員いる日は壁投影も検討

⑨柱140cm幅・平面作品(布製を予定)を巻く

⑩壁前 傘型の作品を展示

直置き(持ち去りは、やぶさかでない。完全固定ではない)

⑪B2Fへの入り口そば 手回しオルガン

演奏者がいる時のみ設置(演奏は、平日夕方、土日等)

⑫天井 旗(フラッグ)の形状の作品を吊る

※①～⑦と⑨の平面作品は、剥がせる粘着剤で固定



⑫天井

⑨柱

⑩

⑪

⑫

⑧壁

⑩

通路向かい側壁の前

展示案詳細②

横浜サテライト参加作家

※作品イメージは作風を示す一例で、本展示は当該作家の別作品になることもあります

壁面展示



①衣斐 隆、ウリュウユウキ、上原 稔(写真作品)

北海道を発信する写真家ネットワーク「THE NORTH FINDER」に所属する3人の写真家が、写真で北海道の旅情を描きます。

衣斐 隆 鉄道写真家集団「Railway Graphic D.E.F.」主宰 日本旅行写真家協会正会員
ウリュウユウキ クリエイティブワークス19761012 代表 写真作家・デザイナー
上原 稔 NHKカルチャーほか写真講座を多数 写真家



②はこだてトリエンナーレ ポスター



③左 すずきさやか(立体作品 横浜展は作品を撮影した写真) 女子美術大学洋画専攻卒業。2018年卒業制作優秀賞・神奈川県美術展入選。美術家。



③右 葉駿融 (写真) 台湾出身 東京綜合写真専門学校卒業予定 2019年2月個展「Thetis」ほか



④広告エリアのため、展示なし

⑤紀あさ (写真) 写真作家・手回しオルガン奏者 写真展「storie」展 (2005年愛・地球博)、写真集「ギリヤーク尼ヶ崎への手紙」(2015年)ほか



⑥藤原千也 (彫刻 横浜展は作品を撮影した写真) 北海道教育大学 大学院美術教育専修

2013年 「JRタワーアートプラネットグランプリ展」 プラニスホール/札幌市
2013年 「in the LIGHT / in the SHADOW」 北海道立帯広美術館/北海道帯広市
2014年 「防風林アートプロジェクト」 ほか



⑦平面は②と同じ

平面手前に「いさりび」を素材にしたオブジェ(左図イメージ 本体50cm程度+台)
展示会場のシンボルとして、函館展でも各会場に設置するもののうちひとつを持参

⑧協力:NPO法人ちいき未来

スマートフォン端末から映像にリンクする案内板 または 映像投影

横浜サテライト参加作家2

※作品イメージは作風を示す一例で、本展示は当該作家の別作品になることもあります

壁面以外の展示



⑨石川潤(布に描いた作品を柱に巻く形で展示)

美術家 2016 VOCA2016 (上野の森美術館)

2012 函館トリエンナーレ (函館)

道南美術の21世紀展 (北海道立函館美術館)

損保ジャパン美術財団選抜奨励展 (損保ジャパン東郷青児美術館)

2009 トーキョーワンダーシード2009 (トーキョーワンダーサイト渋谷) ほか

⑩石川潤(壁の前に傘を使った作品を置く)

作品のラフィイメージ



⑪紀あさ(手回しオルガンの演奏)

展示が開催していることを通行人から気付いてもらえるように、短時間の演奏を隨時。

手回しオルガン奏者。はこだて国際民族芸術祭などの音楽シーン、仙川人形演劇祭などの人形に関わるシーン、東京蚤の市などの日常的なシーンのほか、二子玉川ビエンナーレやハコダテトリエンナーレなどのアートシーンでの活躍も特徴



⑫南 桂桂(フラッグのように天井から吊るす作品)

絵本作家・作家・東京/韓国

2013年 個展 釜山Gallery Art Soop(韓国)

日本と韓国で個展多数

著書に「くうちゃんがないた」ほか多数

フラッグのラフィイメージ



その他の事項

- ・消防の許可については、(MM線から過去の申請書のひな形をいただき)企画実行委員側で取得要
- ・本展に向けたチラシ配布・寄付募集(切符型のお守りがリターン)はOK
- ・エリア外に、ロイヤルエクスプレスカフェへの案内のある場所に会場への案内を貼らせていただけたら
- ・メディア取材は可能